

平成 24 年度地域自主戦略交付金を活用する主な事業と成果目標

番号	成果目標	達成予定年度	中間評価年度	主な予算事業	制度上の対象事業	活用する額	参照情報
1	<p>【計画の目標】 教育環境の改善を図り、学校教育の円滑な実施していくため、児童生徒や教職員が使用する部屋を対象とし、空調設備の設置工事を行う。 ○老朽化した空調設備の更新 H24 3校：旭町小・東菅小・大師小</p>	H24	-	<p>【教育費】 ・校舎建築（改築）事業（義務教育施設）</p>	<p>(C) 学校施設環境改善に関する事業  (3) 空調の整備に関する事業</p>	11,060 千円	-
2	<p>【計画の目標】 子どもたちの最も身近にある学校の屋外空間をさまざまな体験活動の場として活用するため、屋外教育環境の整備充実を図る。 ○校舎等の改築工事の一環としてグラウンド整備 H24完成予定 3校：上作延小・川中島小・大師小 H25完成に向けて推進 2校：百合丘小・田島養護</p>	H24	-	<p>【教育費】 ・校舎建築（改築）事業（義務教育施設） ・田島養護学校再編整備事業</p>	<p>(C) 学校施設環境改善に関する事業  (4) 屋外教育環境の整備に関する事業</p>	30,330 千円	-
3	<p>【計画の目標】 市立高等学校改革推進計画に基づき、本市、初の中高一貫教育校である川崎高等学校の再編整備に合わせ、川崎市唯一の学科である生活科学科及び福祉科において、生活関連産業や社会福祉産業に従事する上で必要となる知識、技能及び態度など育成していくための施設整備を行い、時代や生徒のニーズに応えられるような魅力ある学校づくりを目指す。 ○川崎高等学校の生活科学科における被服室・調理室、福祉科における福祉実習室・入浴実習室など産業教育に係る施設設備を整備 H24 1校（H25完成に向けて推進）</p>	H24	-	<p>【教育費】 ・中高一貫教育校新設事業</p>	<p>(C) 学校施設環境改善に関する事業  (7) 産業教育施設の整備に関する事業</p>	25,829 千円	<p>「市立高等学校改革推進計画」に基づき事業を実施 <a href="http://www.city.kawasaki.jp/e-news/info4777/index.html">http://www.city.kawasaki.jp/e-news/info4777/index.html</a></p>
4	<p>【計画の目標】 環境負荷の少ない低炭素社会への転換による地球温暖化対策の推進や、エネルギーの大切さを身近に感じることでできる環境教育の教材としての活用を目的として太陽光発電等の設置工事を行う。 ○学校施設の屋上に太陽光発電設備を整備 H24 2校：川中島小・東菅小</p>	H24	-	<p>【教育費】 ・校舎建築（改築）事業（義務教育施設）</p>	<p>(C) 学校施設環境改善に関する事業  (10) 太陽光発電等の整備に関する事業</p>	10,524 千円	-
5	<p>【計画の目標】 老朽化した工業用水道施設の改良更新等を推進し、施設の健全化及び耐震性の向上を図り、低廉かつ安定的な工業用水の給水を確保する。</p>	H26	-	<p>【工業用水道事業会計】 ・工業用水道第2次改築事業</p>	<p>(F) 工業用水道に関する事業</p>	53,845 千円	<p>川崎市の政策評価制度ホームページ ●H18（事前評価） <a href="http://www.city.kawasaki.jp/200/page/000023277.html">http://www.city.kawasaki.jp/200/page/000023277.html</a>  ●H23（再評価） <a href="http://www.city.kawasaki.jp/200/page/0000023438.html">http://www.city.kawasaki.jp/200/page/0000023438.html</a></p>
6	<p>【計画の目標】 ・既存の老朽化した係留施設、外郭施設等の改良や緑地（公園施設）の補修を行い、施設の延命化及び利便性の向上を図る。  【定量的指標】 ・係留施設、外郭施設及び公園施設の劣化等に伴う使用制限及び休止率0%の維持 ・主要係留施設及び外郭施設の維持管理計画について、計画の策定率0%（H20）から100%（H24）の達成</p>	H26	-	<p>【港湾費】 ・港湾改修事業  【港湾整備事業特別会計】 ・東扇島施設事業</p>	<p>(G) 社会資本整備に関する事業  (2-1) 港湾改修事業 (2-2) 港湾施設長寿命化計画策定事業 (10-2) 効果促進事業（川崎港維持管理システムの開発）</p>	83,731 千円	-

平成 24 年度地域自主戦略交付金を活用する主な事業と成果目標

番号	成果目標	達成予定年度	中間評価年度	主な予算事業	制度上の対象事業	活用する額	参照情報
7	<p>【計画の目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>川崎市内の拠点を連結する道路機能強化を図ることを目的とした道路整備並びに交通弱者の移動円滑化を推進する。</li> </ul> <p>【定量的指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>混雑時平均旅行速度 18.2km/h (H21) →事業完了後19.5km/h(H25)</li> <li>川崎市内の1,000人当たり年間平均人身事故件数 5.2件/1,000人 (H16～H18平均) →H25までに2割削減</li> </ul>	H25	-	<p>【建設緑政費】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>安全施設整備事業</li> <li>交差点改良事業</li> <li>あんしん歩行エリア整備</li> <li>自転車通行環境整備 など</li> <li>道路改良事業</li> <li>市道・国県道改良</li> <li>橋りょう整備事業</li> <li>橋りょう長寿命化 など</li> <li>自転車対策事業</li> <li>街路整備事業</li> </ul> <p>【区役所費】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>道路維持補修事業</li> </ul>	<p>(G) 社会資本整備に関する事業</p> <p>(1-1) 道路の改良に係る事業</p> <p>(1-3) 交通安全対策に係る事業</p> <p>(1-4) 無電柱化に係る事業</p> <p>(1-5) 道路の修繕に関する事業</p> <p>(10-2) 効果促進事業（自転車対策事業）</p>	2,373,750 千円	「社会資本整備総合計画（活力創出基盤整備）」(H21～H25)との統合効果により目標を達成
8	<p>【計画の目標】</p> <p>合流式下水道から河川や海域など公共水域に放流される未処理下水を減少させることにより、良好な水環境を創出する。</p> <p>【定量的指標】</p> <p>合流式下水道により整備されている区域の面積のうち、雨天時において公共用水域に放流される汚濁負荷量が分流式下水道並み以下までに改善される区域の面積の割合 57.1% (H22) →57.1% (H25) ※大師河原貯留管の完成により67.1%となる予定</p>	H25	-	<p>【下水道事業会計】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公共下水道事業</li> </ul>	<p>(G) 社会資本整備に関する事業</p> <p>(5) 公共下水道事業</p>	220,156 千円	下水道事業中期経営計画（川崎市上下水道局ホームページ） <a href="http://www.city.kawasaki.jp/80/80syomu/home/business_plan/pdf/gesui_all.pdf">http://www.city.kawasaki.jp/80/80syomu/home/business_plan/pdf/gesui_all.pdf</a>
9	<p>【計画の目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>円滑な都市交通を確保し、安全で快適な都市生活と機能的な都市活動を支えるために、重要な都市基盤施設である都市計画道路の整備を推進することで、広域的な道路交通環境の向上を図る。</li> </ul> <p>【定量的指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新百合ヶ丘駅周辺の移動時間 20分 (H19) →12分 (H24)</li> </ul>	H24	-	<p>【建設緑政費】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>街路整備事業</li> </ul>	<p>(G) 社会資本整備に関する事業</p> <p>(6-3) 都市再生整備計画事業（新百合ヶ丘駅周辺地区都市再生整備計画事業）</p>	148,000 千円	「社会資本整備総合計画（新百合ヶ丘駅周辺地区都市再生整備事業）」(H20～H24)との統合効果により目標を達成 <a href="http://www.city.kawasaki.jp/500/cmfiles/contents/0000017/17874/sinyuri5.pdf">http://www.city.kawasaki.jp/500/cmfiles/contents/0000017/17874/sinyuri5.pdf</a>
10	<p>【計画の目標】</p> <p>〈創造、活力、ゆとり、安心の融合を特色とする都市拠点の形成を図る〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「ものづくり」と「創造のもり」を一層発展させるため、研究開発機能の集積を図り、併せて快適な事業環境を提供する。</li> <li>「緑を中心とした憩い」「防災」「研究開発と交流・学び」などの市民利用機能の強化を図る。</li> <li>新たな活動やライフスタイルの創出に寄与する都市基盤とし、居住環境の向上を図る。</li> </ul> <p>【定量的指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新川崎駅周辺の基盤整備等による職住環境の向上による新川崎駅の1日あたりの乗降客数の増 55,978人 (H20) →65,000人 (H26)</li> <li>自転車利用環境の向上による新川崎駅周辺の自転車収容台数に対する放置自転車台数の割合の減 6% (H21) →3% (H26)</li> <li>道路整備等を促進し、新川崎駅等への歩行環境についてH26に利用者の満足度7割以上を達成</li> </ul>	H26	-	<p>【まちづくり費】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新川崎地区整備事業</li> </ul>	<p>(G) 社会資本整備に関する事業</p> <p>(6-3) 都市再生整備計画事業（新川崎地区都市再生整備計画事業）</p>	33,470 千円	「社会資本整備総合計画（新川崎地区都市再生整備事業）」(H22～H26)との統合効果により目標を達成 <a href="http://www.city.kawasaki.jp/500/cmfiles/contents/0000018/18051/shinkawasaki1.pdf">http://www.city.kawasaki.jp/500/cmfiles/contents/0000018/18051/shinkawasaki1.pdf</a>

平成 24 年度地域自主戦略交付金を活用する主な事業と成果目標

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	主な予算事業	制度上の対象事業	活用する額	参照情報
11	<p>【計画の目標】 〈広域的な交通利便性が高く、商業・業務、研究開発、文化交流、都市型居住の機能が集積した広域的拠点の形成〉 ・交通結節機能を強化し、広域的な交通利便性を向上させる。 ・都市基盤施設を整備し、土地の高度利用を図りつつ安全・安心・快適な回遊空間をつくる ・商業・業務、研究開発、文化交流の3つの地域特性を活かしながら機能集積を図りつつ、都市型居住機能を導入する。</p> <p>【定量的目標】 ・武蔵小杉駅の乗降者数 336,824人/日 (H18) →380,000人/日 (H26) ・道路の混雑度 (都市計画道路の混雑度) 1.6(H16) →1.25以下 (H26)</p>	H26	-	<p>【建設緑政費】 ・街路整備事業</p> <p>【まちづくり費】 ・小杉駅周辺地区再開発等事業</p>	<p>(G) 社会資本整備に関する事業</p> <p>(6-3) 都市再生整備計画事業 (小杉駅周辺地区都市再生整備計画事業)</p>	366,800 千円	<p>「社会資本総合整備計画 (小杉駅周辺地区都市再生整備事業)」 (H22～H26) との統合効果により目標を達成 <a href="http://www.city.kawasaki.jp/500/cmfiles/contents/0000027/27579/syakaisihon.pdf">http://www.city.kawasaki.jp/500/cmfiles/contents/0000027/27579/syakaisihon.pdf</a></p>
12	<p>【計画の目標】 川崎市は南北に細長く、様々な地形に応じた多様な緑が存在していることから、緑が実感できるまちづくりを実現するため、緑を維持、保全、育成するとともに、新たな緑の創出に努めながら、地域特性に応じた緑と水のネットワークを形成していく必要がある。 「川崎市緑の基本計画」に基づき、緑の拠点となる生田緑地、菅生緑地、等々力緑地の大規模公園緑地の整備や、多摩丘陵の緑の保全を中心とした特別緑地保全地区の指定により風格のあるまちづくりを推進するとともに、既存施設のバリアフリー化により身近な公園緑地の整備を推進し、生活空間における緑の質の向上を図る。</p> <p>【定量的指標】 ・1人当たり緑地環境整備面積 3.93㎡/人(H21) →4.26㎡/人(H26) ・園路及び広場がバリアフリー化された公園の割合 22%(H21) →24%(H26)</p>	H26	-	<p>【建設緑政費】 ・公園緑地施設整備事業 ・公園緑地用地取得事業 など</p>	<p>(G) 社会資本整備に関する事業</p> <p>(7-1) 都市公園事業 (7-5) 公園施設長寿命化計画策定調査 (7-7) 都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業</p>	53,940 千円	<p>「社会資本総合整備計画 (多様な緑のネットワーク形成と人に優しいみどりのまちづくり)」 (H22～H26) との統合効果により目標を達成</p>
13	<p>【計画の目標】 ・高齢者、障害者、外国人、子育て世帯などだれもが安心して地域で住み続けられる居住の安定 ・市民等の参加と協働による安全で住みよい住まい・まちづくりの推進と活力あるコミュニティづくり</p> <p>【定量的指標】 ・住宅及び住環境に対する満足度 68% (H23) →74% (H27) ・耐震性が確保された住宅の割合 86% (H23) →90% (H27) ・バリアフリー化された住宅の割合 41%(H23) →46% (H27) ・良好な住環境を備えた住宅団地における住宅宅地の供給数 308戸 (H23) →510戸 (H27)</p>	H27	-	<p>【建設緑政費】 ・道路改良事業 市道・国県道改良</p> <p>【まちづくり費】 ・公営住宅整備事業</p>	<p>(G) 社会資本整備に関する事業</p> <p>(9-1) 地域住宅計画事業 (川崎市地域住宅等整備計画事業) (9-2) 住宅市街地基盤整備事業 (片平土地区画整理住宅市街地基盤整備事業・一般県道上麻生連光寺)</p>	955,598 千円	<p>「社会資本総合整備計画 (川崎市地域住宅等整備計画)」 (H23～H27) との統合効果により目標を達成 <a href="http://www.city.kawasaki.jp/500/cmfiles/contents/0000003/3410/chiiki.pdf">http://www.city.kawasaki.jp/500/cmfiles/contents/0000003/3410/chiiki.pdf</a></p>
平成24年度 計						4,367,033 千円	